

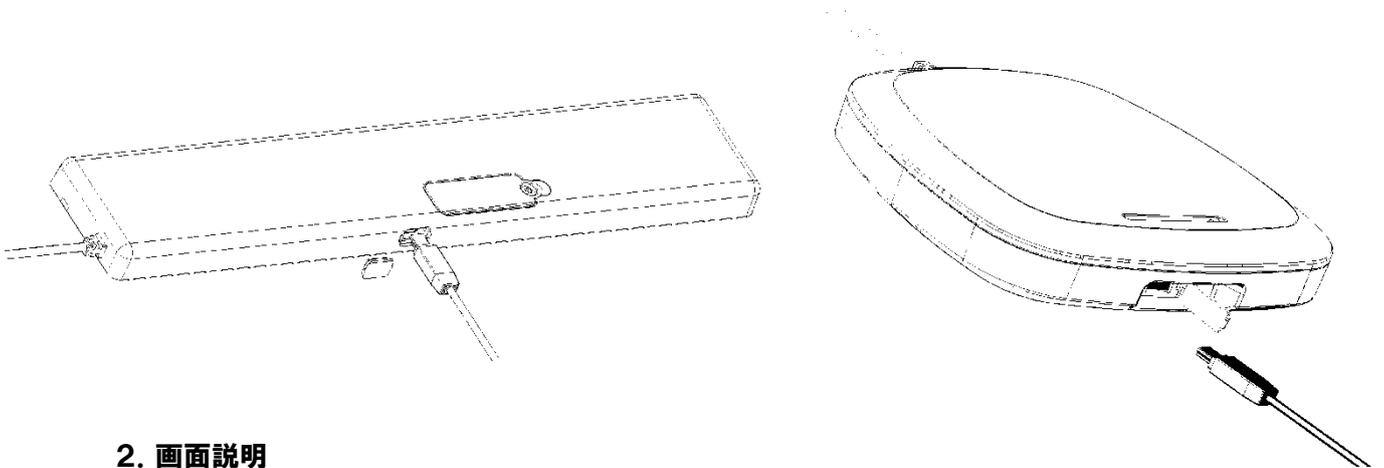
# LS-XB Config 操作マニュアル

## ●前提ソフトウェア

本ソフトウェアを使用する為には.netFramework4.5 以上がインストールされている必要があります。

## 1. 接続方法

MiniUSB ケーブルセンサー側と USB 側を PC に接続し仮想シリアルポートが認識されることを確認してください。



## 2. 画面説明

The screenshot shows the configuration interface for the LS-XB Config device. The fields and their corresponding callout boxes are as follows:

- PC とセンサーをつないだ際の PC 側のポート番号**: Points to the '接続ポート番号' (Connection Port Number) field.
- センサーが所属する Wifi の SSID**: Points to the 'SSID' field.
- センサーが所属する Wifi の暗号の種類**: Points to the '暗号化' (Encryption) dropdown menu.
- センサーに設定する Wifi のパスワード**: Points to the 'パスワード' (Password) field.
- TCP・UDP の選択**: Points to the 'TCP・UDP' dropdown menu.
- アプリケーションが起動する機器の IP アドレス (UDP の場合に必要)**: Points to the 'アプリケーション IP アドレス' (Application IP Address) field.
- センサー側ポート番号 (MIOWHS は 10001)**: Points to the 'アプリケーション側受信ポート番号' (Application Side Reception Port Number) field.
- センサーに設定する IP アドレス**: Points to the 'センサー IP アドレス' (Sensor IP Address) field.
- センサーに設定するサブネットマスク**: Points to the 'サブネットマスク' (Subnet Mask) field.
- センサーに設定する DNS アドレス (必須項目ではありません)**: Points to the 'DNS' field.
- センサーに設定するデフォルトゲートウェイアドレス**: Points to the 'デフォルトゲートウェイ' (Default Gateway) field.
- センサー側ポート番号 (MIOWHS は 10001)**: Points to the 'センサー側受信ポート番号' (Sensor Side Reception Port Number) field.

### 3. 書き込み処理とログの確認方法

設定項目に関してはすべて必須入力ではありません。

以前に設定を行っている場合は、修正を行いたい項目だけ入力し、「Write」ボタンを押していただければ該当項目のみを書き換えます。

書き込みの正常終了後に結果を Log.txt から確認をお願いします。

#### Log.txt の読み方

処理日時、処理結果の順で記載されております。

(例) 2014年6月7日 0:57:52 にゲートウェイの

2014/06/07 0:57:52 ,ATGW 192.168.1.254 実行結果 OK

設定コマンド	設定内容
ATID	SSID の設定結果
ATEE	暗号の設定結果 NoSecurity(0) WPA(1) WPA2(2) WEP(3)
ATPK	パスワードの設定結果
ATIP	IP アドレスモードの設定結果 UDP (0) TCP(1)
ATC0	センサー側ポートの設定結果 (HEX 表記)
ATDE	アプリケーション側ポートの設定結果 (HEX 表記)
ATGW	デフォルトゲートウェイ設定結果
ATMK	サブネットマスクの設定結果
ATMY	センサー側 IP アドレスの設定結果
ATWR	設定書き込み処理の結果
ATMA	DHCP (0) ,Static (1) の設定結果
ATDL	アプリケーション側 IP アドレスの設定結果

処理項目 W,000,+++,ATCE,ATAH,ATD0,ATCN に関しては情報を公開しておりませんが、実行結果が OK であることを確認してください